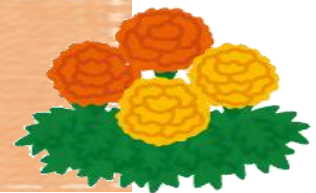


9月21日は認知症の日 ・ 9月は認知症月間 ～ 2024 津久見市認知症月間 5つの取組 ～



世界アルツハイマーデー (認知症の日)



認知症の日に合わせて、認知症の理解と普及啓発を目的に、**チームオレンジメンバー**、介護支援専門員協会、施設職員、包括職員、市職員等が街頭活動を行います。

【日時】9月20日(金)10時30分

【場所】マルショク入り口前



チームオレンジとは

本人・家族を含む地域サポーターと多職種の職域サポーターのチームのことです。津久見市では今年度チームオレンジを立ち上げます！



啓発街頭活動

共に生き
ともに歩もう
認知症



9月に認知症に関する知識や理解の普及のためパネル展示を行います。図書館では認知症に関する書籍コーナーも設けてPRを行います。

【展示場所】

津久見市役所(出張所も含む)、津久見中央病院、市民図書館、津久見駅、大分銀行、豊和銀行、大分信用金庫



啓発パネル展示

2020年に新潟県長岡市から始まったオレンジガーデニングプロジェクトは、「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう！」という思いを共有し、全国各地でオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトです。大分県では津久見市のみが参加しています。この活動をきっかけに、認知症について考え、周囲の人と話したり、認知症の人といっしょに花を育てたり、人・地域・社会との繋がりをもち、認知症になっても暮らしやすい街づくりを目指します。

【実施場所】

＊フラワーロード ＊千怒の杜
＊金融機関 ＊社会福祉協議会



千怒の杜のマリーゴールドも
きれいに咲きました＊

オレンジガーデニングプロジェクト



認知症の方やその家族、地域住民や専門職など、誰もが参加でき、お茶を飲みながら交流する場です。

【開催日時】毎月第3火曜日 10:00～12:00

【場所】市民ふれあい交流センター

【参加費】100円

【問合せ先】津久見市包括支援センター社協
82-4124



9月のカフェは17日(火)だよ



にじカフェ(認知症カフェ)

9月(認知症月間)に市職員が認知症普及啓発のシンボルカラーであるオレンジ色の物を身につけ、市民・職員の認知症の理解や関心を深めます。

R6年8月には職員を対象に、「認知症サポーター養成講座」を行いました。今後も認知症に対する理解を深め、寄り添い優しい対応を心がけていきます。

認知症の方への基本姿勢

様々な症状の認知症ですが、
接し方の中で、**共通して言えるポイント 3つ**

※ 認知症の人への対応の心得

“3つの「ない」”

- ① 驚かせない
- ② 急がせない
- ③ 自尊心を傷つけない



9月はオレンジ色に染まろう♪



『ロバ隊長』は、「認知症サポーターキャラバン」のマスコットキャラクターです。

「認知症サポーターキャラバン」の隊長として、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりへの道のりの先頭を歩いています。ロバのように急がず、しかし一歩一歩着実にキャラバンも進んでいこうという想いがこめられています。

